

# 平成30年度瀬谷区地域福祉保健計画推進シンポジウム報告

〈開催日時〉平成30年11月17日(土) 13時30分～16時

〈開催場所〉瀬谷公会堂

〈内容〉

## 1 基調講演

講師 東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 野中 久美子 氏  
演題 「世代をつむぎ、地域をつくる つながりは健康の源」

## 2 地区別計画取組発表（本郷地区、瀬谷北部地区、瀬谷第二地区）

(1) 本郷地区 『健康長寿の里 本郷 ～85歳を元気で迎えよう～』

本郷地区社会福祉協議会事務局長：内田 信之 氏  
本郷地区社会福祉協議会副会長：岸本 嘉章 氏

(2) 瀬谷北部地区 『瀬谷北部地区の健康長寿をめざした活動』

瀬谷北部地区社会福祉協議会副会長：堀野 州男 氏

(3) 瀬谷第二地区 『「誰もが健康で安全に安心して、心豊かに暮らせるまち」を目指して』

瀬谷第二地区社会福祉協議会会長  
瀬谷第二地区連合自治会会長：網代 宗四郎 氏

## 3 区内福祉事業所作品展示販売

瀬谷区保健活動推進員・瀬谷区食生活等改善推進員(ヘルスマイト)・介護予防の情報コーナー

〈参加者数〉約250名

〈当日の様子〉

### 【基調講演】

野中久美子先生より、社会参加は個人の健康に有効であることや個人の参加が地域を元気にすること、そして地域力を高める活動のポイントについて講義をいただきました。



### 【福祉事業所作品展示販売等】

ホワイトにて、せや福祉ホームさん、ともしびさん、飛行船さんの素敵な作品の展示販売がありました。また、介護予防のPRブース、ヘルスマイトさんや保健活動推進員さんの活動についてのご紹介を行いました。

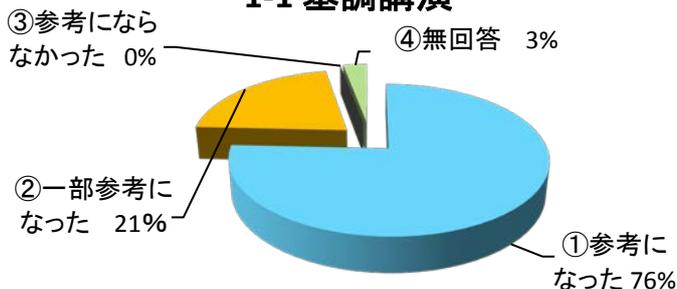


### 【地区別計画取組発表】

本郷地区、瀬谷北部地区、瀬谷第二地区の代表の方から、第3期計画の基本目標Ⅱ「健康・長寿をめざす地域づくり」の視点から、それぞれの地区の取組を発表していただきました。

## 1. シンポジウムの内容について

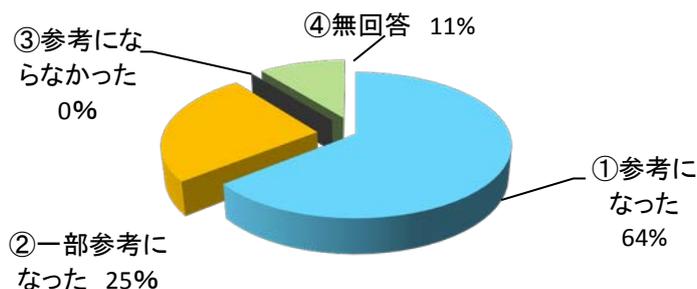
### 1-1 基調講演



#### 1-1 基調講演

①参考になった	: 78人 (76%)
②一部参考になった	: 22人 (21%)
③参考にならなかった	: 0人 (0%)
④無回答	: 3人 (3%)

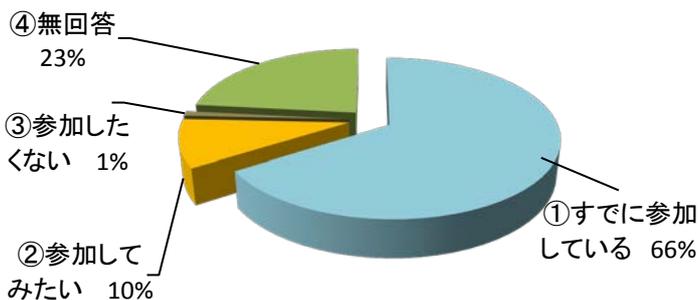
### 1-2 地区別計画取組発表



#### 1-2 地区別取組発表

①参考になった	: 66人 (64%)
②一部参考になった	: 26人 (25%)
③参考にならなかった	: 0人 (0%)
④無回答	: 11人 (11%)

## 2. 地域活動への参加意向



#### 2 地域活動への参加意向

①すでに参加している	: 68人 (66%)
②参加してみたい	: 10人 (10%)
③参加したくない	: 1人 (1%)
④無回答	: 24人 (23%)

## 3. シンポジウム参加のきっかけ

### 3 シンポジウム参加のきっかけ ※複数回答あり

①チラシ	: 37人
②取組発表地区のため	: 14人
③口コミ	: 20人
④テーマに関心があった	: 20人
⑤その他	: 14人
(地区社協の一員のため、役員のため、地区計画参加者であるため等)	
⑥無回答	: 11人

皆でシンポジウムに行きましょう！



## 4. 全体的な感想・気づいた点等

### 【基調講演】

- ・地域力を高める活動のポイントを拡げていきたい。
- ・健康で長生きできるレベルを保持したいと思った。
- ・ひとつの活動が他にも広がる、つながるというお話しがとても参考になった。
- ・いきなり、ボランティア参加ではなく、まずは、自分のためのサークルなどに出席することが社会参加の第一歩。いやいや参加をしない、楽しく活動して認知症予防。
- ・高齢者に目がいきやすくなるが、もっと若い世代、子ども達にも目を向けたい。各世代が交流する機会が必要。
- ・活動の中心が高齢者であることがネックになっている。若い人達も活動しているが知る機会が少ない。

### ☆地域力を高める活動のポイント☆

- ・多世代を巻き込んだ活動
- ・多彩な地域団体・人と連動した活動
- ・共通の関心ごとや楽しみをテーマにした活動

### 【地区別計画取組発表】

- ・各地区、大変意欲的に活動していることに敬意を表す。自分の地区では、計画はできていても、いかに参加者、同意者を増やせるかが課題であるとする。
- ・各々の地区で多様な活動があり、素晴らしいと感じた。それだけの活動を支える人がいて、地域の人々が健康でいられる。子どもも高齢者も幸せに過ごせるまちづくり活動がとても大切だと感じた。
- ・各地区の活動発表を聞いて、皆様の日頃の協力と福祉に関する思いが伝わった。
- ・3地区とも、健康をテーマとしてとても良かった。今後の長寿社会に重要である。
- ・発表地区同士の意見交換等があれば、今後の活動の参考になったと思う。
- ・各地区の発表、とても分かりやすく楽しそうな内容で素晴らしい活動が展開されていると感じた。
- ・それぞれの地域で活発に活動しているのに感心し、色々な活動に参加してみたいと思った。

### 【全体的な感想】

- ・もっとたくさんの方々に聞いて頂きたい。自分の地区でも少しずつでも取り組みをしてみようと思った。
- ・今後、自分の体も少しずつ老化していくので、維持向上のためにもシンポジウムが参考になった。あとは、更なる参加と行動と思っている。
- ・みんなでつくる、みんなのしあわせになる活動に感心した。健康に向けて頑張っている様子が良く分かった。
- ・これからは、日本全体の少子化で大変なことも多いと思う。
- ・瀬谷区は、色々な企画がまとまって素晴らしいと思った。
- ・気が付かずに通り過ぎてしまっていた内容を改めて考える機会となった。
- ・各地区のまとまりが見える「思い出も未来も共にこの瀬谷で」50周年のスローガン、その通りです。
- ・パウポの画像が少し見にくかった。
- ・良い事例ばかりでなく、推進と課題の掘り下げが必要と思った。